

Brambles

環境方針 (Environmental Policy)

Brambles Limited

改訂: 2020年1月1日

バージョン 2.0

環境方針

Brambles の共有価値観のひとつは、常に地域社会と環境に対して誠実さと敬意をもって行動することです。Brambles は「ゼロ災害」、つまり障害や環境被害をなくすことに取り組んでいます。当社の目標は、サポートサービスにおける画期的、効率的かつ持続可能なビジネスソリューションを顧客に提供することです。全従業員は、環境リスク管理に対して積極的なアプローチを取るよう求められています。

Brambles の全ての業務が、関連する全ての環境の法規制（**環境規制**）を順守することは最小限の要件です。Brambles の従業員は、自分の個人的業務分野が対象となる環境規制全てに精通することが求められます。Brambles はまた、従業員が環境規制における進展に通じ、業務慣行に対するこれらの進展の影響を評価するための対策を講じます。

また、当社では、全従業員が以下の原則に従うことを求めています。

- Bramblesの「災害ゼロ憲章 (Zero Harm Charter)」に従う - 日々の業務において、健全な環境活動に向けて取り組み、貢献する
- 原料の使用とエネルギー単位出力の効率を高める
- 放出と廃棄物単位出力を最小限に抑える
- 責任をもって避けられない廃棄物を処分する
- 騒音や視覚的快適性の損失などの社会的影響を最小限に抑える
- 誠実さ、公平性および敬意をもって地域社会の環境の懸念に対処する
- サプライチェーンにおけるBramblesの影響力を使用して、顧客の環境フットプリント(環境への負荷)を最小限に抑える
- 環境リスク管理に対して積極的なアプローチを取り、責任を持って天然資源を管理するサプライヤーを探す
- 請負業者に、当社が従うものと同じ環境基準に従うよう求める

Brambles は環境パフォーマンス目標を設定し、これらの目標を公に報告しています。各事業部は、適切な記録を保持し、進捗を監視し、パフォーマンス目標に対する実績に関する正確な報告を提供することが求められます。

環境保護法をまだ制定していない国を含めて、どの事業部も、これらの原則に確実に従う必要があります。マネージャーは、自分が管理する全ての現場の、環境リスク管理の「現場計画」を策定する必要があります。これらの計画には(必要に応じて)以下を含めます。

- 廃棄物とその他の汚染の可能性がある物質の適切な封じ込め、保存および処分
- 大気放出、廃水排出、および廃棄物の流れの放出の管理と監視
- 洗浄設備と雨水封じ込め設備の有効性
- 燃料貯蔵タンクの保守と監視
- 火災、機能停止および自動車衝突などの事故の場合の封じ込めシステム
- 塗料吹き付け放出物の最小化
- 騒音および粉塵の軽減
- 視覚的快適性の維持
- 規制および許可要件の順守
- 地域社会が影響を受けやすいその他の環境問題

定期的な環境監査を実施し、環境規制の順守および本方針の実施を評価します。経営管理もまた、リースを含めた資産の買収に關与する前に、環境適正評価を実施する必要があります。

詳細な環境手順および現場環境管理計画のテンプレートは、グループの人事担当シニアバイスプレジデントから入手することができます。